科目ナンバリング	U-LAS20 10001 SB48						
授業科目名<英訳>	英語リーディング ER39 1M6 English Reading			担当者所属職名・氏名	医学研究科　准教授　林　美穂子		
群	外国語科目群		分野(分類)			使用言語	日本語及び英語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	火3	配当学年	1回生	対象学生	全学向

[技能領域]

アカデミックリーディング

[授業の概要・目的]

医療人が必要とする英語能力という基準で教育到達目標および学習内容を設定している。 その中で、症例報告や論文を読むなど、医療人が必要とする専門的な英語と患者と話す際に使用する一般英語に焦点を当てる。専門的な英語は日本医学英語教育学会により策定された「医学教育のグローバルスタンダードに対応するための医学英語教育ガイドライン」に添った『総合医学英語テキストStep1』を用い、VocabularyとReadingのそれぞれにおける「Minimum requirements」を身につける。また、そのほかの資料（記事等）をも配布し学習する。更に(全米で)6-Must read books for Medical Students の中の一冊、Being Mortal（老年医学や緩和ケアというトピック）を用い、内容を把握、その都度まとめ（サマリー）、発表、ディスカッション等を実施し、リーディング力を高める。聴解力・発話力の基礎作りのため、授業は原則として英語で行う。

[到達目標]

Vocabulary 〈基本的な英単語（一般用語と専門用語語彙）〉

1．「身体の部位と機能」、「症状、徴候」、「検査、診療、行為、診療器具」、「疾患、診断」に関する基本的な専門用語を理解し使うことができる。

2．一般用語と専門用語の語彙を理解し使い分けながら、患者に説明できる。

3．医学英語の基礎となる知識、とくにその語彙のなりたちと語を構成する要素としての「連結形・接頭辞・接尾辞」といった概念を理解し、分析し、説明できる。

Reading 〈医療・診療に関連したリーディング〉

4. 基本的な身体機能及び疾患の英語表記を理解できる。
5. 基本的な症状、徴候の英語表記を理解できる。
6. 基本的な診察所見、診療行為、診療器具の英語表記を理解できる。
7. 基本疾患（モデル・コア・カリキュラムに収載されている）について 英語の資料を読み、内容を理解できる。またその演習問題が解ける。

[授業計画と内容]

Week 1-3
- Orientation
- Introduction to the Language of Medicine
- Being Mortal (Introduction)

Week 4-6
- Medical Interviews
- FEVER
- Being Mortal (Chapter 1 Independent Self)

Week 7-9
- Blood & Lymphatic System
- ANEMIA

英語リーディング ER39(2)へ続く↓↓↓

英語リーディング ER39(2)

Being Mortal (Chapter 2 Things Fall Apart)
Week 10-12
Renal/ Urinary System
DEHYDRATION
Being Mortal (Chapter 3 Dependence)
Week 13-14
Endocrine System
OBESITY
Week 15 Final Exam
Week 16 Feedback

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。
・期末試験　40%
・小テスト　30%
・課題・提出物・発表等　20%
・平常点（授業参加・学習態度）10%

[教科書]

日本医学英語教育学会編『総合医学英語テキスト Step1』**（株式会社メジカルビュー社）**ISBN: 9784758304481
Atul Gawande 『Being Mortal: Medicine and What matters in the End』（Picador,2017）ISBN:978-1-250-07622-9

[授業外学修（予習・復習）等]

授業で学んだ内容とそれに関連する医学用語を繰り返し学習してください。また、関心のある論文、記事などは日ごろ集めて読むようにしてください。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]